

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和06年01月31日

計画の名称	奄美地域における道路ネットワークの形成による安心安全で魅力ある「結い」の島づくり③															
計画の期間	令和06年度 ～ 令和10年度（5年間）											重点配分対象の該当				
交付対象	鹿児島県,奄美市															
計画の目標	外海離島、台風常襲地帯であるなど厳しい物理的・自然的条件下、近年の豪雨や台風により多くの被害を受け孤立集落も発生していることから、災害時における緊急避難や救援のための道路整備及び災害時の早期インフラ復旧のため災害に道路網を確立するとともに、空港・港湾へアクセス強化及び群島内外の交流連携を強化することにより、産業・観光の振興を支援し、安心安全で一生暮らせる「結い」の生活空間を形成する。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		47,176	A	46,826	B	350	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6	R8	R10
1	道路整備により、総走行時間を346時間短縮する。			
	走行時間短縮効果 {（整備延長／整備前速度）－（整備延長／設計速度）} ×（24時間交通量）	44時間・台／日	159時間・台／日	346時間・台／日

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	（国）５８号・おがみ山 バイパス	バイパス L=1.8km	奄美市	■	■	■	■	■	18,500		－
	A01-002	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	（国）５８号・浦拡幅	現道拡幅 L=0.7km	龍郷町	■	■	■	■	■	1,500		－
	A01-003	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	（国）５８号・役勝バイ パス	バイパス L=0.9km	奄美市・瀬戸内 町	■	■	■	■	■	6,000	0.22	－
		幹線道路ネットワークの強化																	
	A01-004	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（主）名瀬瀬戸内線・浦 工区	バイパス L=0.8km	瀬戸内町	■					1,600		－
	A01-005	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）曾津高崎線・平田 工区	現道拡幅 L=1.8km	宇検村	■	■	■	■	■	2,300		－
	A01-006	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）安脚場実久線・脇 浜工区	現道拡幅 L=1.5km	瀬戸内町	■	■	■	■	■	2,200		－
	A01-007	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）喜界島循環線・喜 界蒲生工区	現道拡幅 L=0.3km	喜界町	■	■	■	■	■	150		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-008	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（主）伊仙亀津徳之島空 港線・東伊仙工区	現道拡幅 L=0.6km	伊仙町	■					855		－
		令和7年度に「奄美地域における道路ネットワークの形成による災害に強い道づくり（防災・安全）」へ移行																	
	A01-009	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（主）伊仙亀津徳之島空 港線・井之川工区	現道拡幅 L=0.5km	徳之島町	■					356		－
	A01-010	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）松原轟木線・轟木 工区	現道拡幅 L=0.4km	徳之島町	■	■				663		－
	A01-011	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（主）伊仙天城線・真瀬 名工区	現道拡幅 L=0.9km	天城町	■					838		－
		令和7年度に「奄美地域における道路ネットワークの形成による災害に強い道づくり（防災・安全）」へ移行																	
	A01-012	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）糸木名亀津線・中 山工区	現道拡幅 L=0.3km	伊仙町	■	■	■	■	■	200		－
A01-013	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）国頭知名線・田皆 工区	現道拡幅 L=0.9km	知名町	■	■	■	■		900		－	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-014	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）与論空港茶花線・ 立長2工区	現道拡幅 L=1.2km	与論町	■	■	■	■	■	600		－	
	A01-015	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	交安	（主）伊仙亀津徳之島空 港線・花徳工区	道路休憩施設	徳之島町	■						114		－
	A01-016	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）花徳浅間線・山工 区	現道拡幅 L=0.2km	徳之島町		■	■	■	■		150		－
	A01-017	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（一）国頭知名線 正名 工区	現道拡幅 L=0.7km	知名町			■	■	■		880		－
A01-018	道路	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	（主）名瀬瀬戸内線 大 金久戸円工区	バイパス L=2.6km	大和村			■	■	■		9,020		－	
										小計							46,826			
										合計							46,826			

B 関連社会資本整備事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	B01-001	道路	奄美	奄美市	直接	奄美市	国道	改築	準用河川真名津川・真名 津工区	河川改修 L=110m	奄美市	■	■	■			350	－	－	
		道路事業と一体的に実施することにより，河川内水氾濫等を防止することで，緊急避難や救援及び早期インフラ復旧のための道路網確立に寄与する。																		
											小計							350		
											合計							350		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06	R07			
配分額 (a)	1,985	1,867			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	1,985	1,867			
前年度からの繰越額 (d)	0	1,778			
支払済額 (e)	207	2,554			
翌年度繰越額 (f)	1,778	1,091			
うち未契約繰越額(g)	210	86			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	10.57	2.35			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係機関との協議や用地交渉等に不測の日数を要したため				

事前評価チェックシート

計画の名称： 奄美地域における道路ネットワークの形成による安心安全で魅力ある「結い」の島づくり③

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①計画が上位計画と合致している	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている	○
I. 目標の妥当性	
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている	○
II. 計画の効果・効率性	
④目標と指標・数値目標の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性	
⑤指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている	○
II. 計画の効果・効率性	
⑥指標・数値目標が分かりやすいものとなっている	○
II. 計画の効果・効率性	
⑦十分な事業効果が見込める	○
II. 計画の効果・効率性	
⑧他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている	○
III. 計画の実現可能性	
⑨計画の具体性など、事業の熟度が高い	○
III. 計画の実現可能性	
⑩地域の協力が見込める	○
III. 計画の実現可能性	
⑪関連する地方公共団体等との調整が図られている	○